

山本 眞樹夫氏 提出資料

(帯広畜産大学監事、前小樽商科大学長)

平成26年9月19日(金)

まち・ひと・しごと創生会議



これを、どう断ち切るか？短期的な処方箋はない。

地域づくりは人づくりから

BUT !!

人づくり
の現場

地方国立大学: 運営費交付金削減、不本意入学(中央有力大学志向)

地方私立大学: 多くは経営難

負のスパイラル
の駆動力

提言1 専門に加え、郷土を知り郷土に誇りを持つ人材を育成する大学への特別支援

提言2 上記人材の受け皿企業への特別支援 (見合った給与を出せない、人材を生かしきれない、という言い訳?を断つ)

若者、地方人材
の定住へ

北海道産業の特徴

2012年

農業産出額	約1兆円	シェア12%(全国1位)
林業産出額	約500億円	シェア12%(全国2位)
漁業産出額	約2,800億円	シェア21%(全国1位)
合計	約1兆3,300億円	シェア13%

(出典)農林水産省「生産農業所得統計」「生産林業所得統計」「漁業生産額」

1人当たり所得

2008年

全国	2,756千円
北海道	2,389千円(全国33位)
札幌市	2,479千円

(出典)「道民経済計算確報」「国民経済計算確報」「札幌市民経済計算」

製造業が少ない 塩昆布・辛子明太子構造

製造業の短中期的育成は困難、塩昆布・辛子明太子構造の克服

北海道の特色を所得の増加に結びつける
加工技術、マーケティング、マネジメント、アントレプレナーシップ

北海道の大学が育成すべき人材

小樽商科大学ビジネススクールの目的

塩昆布・辛子明太子構造＝
素材は北海道から、利益は
京都や博多に

食と観光の北海道ブランド＝
利益はどこへ？道民所得の
増加に結びついていない